

移動ニーズに応じた 交通サービスの実現について

平成25年10月30日

奈良県 県土マネジメント部



【目次】

報 告 地域交通改善協議会の最近の動き

- (1) 第2回地域別部会 p 4
 - (2) 第3回幹事会 p 5
-

議 事 地域交通改善の方向性について

- (1) 奈良県における今後の地域交通の
あり方（考え方） p 6
 - (2) 路線バスの補助指標
及び廃止等検討指標素案 p 19
 - (3) コミュニティバスの維持指標素案 p 23
-

- 今後のスケジュール p 29
-

【付 録】

- 奈良県地域交通改善協議会資料集
-

【報告 地域交通改善協議会の最近の動き】

(1) 第2回地域別部会

(2) 第3回幹事会

◎地域交通改善協議会の動き

第2回地域別部会について

○開催経過

- ・9月 4日 中部部会(大和高田市、橿原市、御所市、葛城市、桜井市、高市郡、広陵町)
- ・9月 6日 北西部部会(奈良市、大和郡山市、生駒市、香芝市、生駒郡、磯城郡、上牧町、王寺町、河合町)
- ・9月 9日 東部部会(奈良市、天理市、桜井市、宇陀市、山添村、宇陀郡、東吉野村)
- ・9月11日 南部部会(五條市、吉野郡)

○主な意見

○新たな運行モデルについて

- ・協議対象となっている天理山添線について言えば、山添村と奈良市と天理市で運行することによるメリットが違い、財政負担については理解が得られない。【北西部】 → **沿線市町村での中心部と周辺部の問題**
- ・協議対象となっている路線について、路線バスが廃止となった場合には、隣接市と連携して代替バスを走らせることはあると思う。【中部】
- ・「路線バス維持モデル」と「路線バス代替モデル」と「連携コミバスモデル」とあるが、検討するにあたり、県などの補助制度がどのようなものになるか分からないと財政面からの検討が難しい。【南部】 → **補助等の支援制度の問題**

○運行にかかる指標について

- ・当市でもコミュニティバスの新規運行の要望が出ているが、すでに無償バスと有償バスを運行しているほか、バス利用支援を実施しているが、それぞれの施策の実施目的について説明することに苦慮している。【北西部】
- ・コミュニティバスについては、路線バスの廃止代替として運行しているものと、新たに市町村の施策として運行を開始したのがあり、それらを同列に同じ指標で仕分けることについては違和感がある。【中部】
- ・都市部と過疎地では代替交通の有無などで事情が違い、過疎地ではバスがなくなると困る人たちがいる。全県で同じ指標となるのか。過疎、都市部、短期、長期などの視点でも指標は異なってくると思うが。【東部】【南部】 → **都市部と過疎地という条件の取扱**
- ・当町でもコミュニティバスの運行指標を検討している。その中で、効率性に関しては、ノウハウがないことから、事業者の示す運行コスト等の妥当性について判断するのに苦慮している。【南部】

◎地域交通改善協議会の動き

第3回幹事会について

- 開催日 10月9日 13:30～15:30
- 出席者 39市町村(うち、幹事(副市町村長等)の出席25市町村)
近畿運輸局、奈良運輸支局、県バス協会、県タクシー協会、JR西日本、近鉄、奈良交通、エヌシーバス、京阪バス
奈良県交通運輸産業労働組合協議会

○主な論点に関する意見

○新たな運行モデルについて

- ・複数市町村を跨ぐ運行の場合における、関係市町村の費用分担の客観的な考え方を示して欲しい。【東部】 **沿線市町村での費用分担の方法**
→協議の方法は幹事会や地域別部会の活用を検討
→費用負担の方法については、今後、勉強していきたい。
- ・路線バスやコミュニティバスの再編については、市町村連携を図る必要性を感じている。事務局の検討の進め方に賛同する。【南部】
- ・奈良交通の協議申し入れ路線について、平成26年10月からの見直しとなっているが、市町村が支援する場合、平成26年度での予算措置は必要なのか。【東部】
→路線の廃止について、最終的な判断は道路運送法に基づきバス事業者が行う。
→代替モデルの選択を考えると、運行の空白期間を避けるためにも、平成26年度予算から考えていただきたい。

○運行にかかる指標について

- ・ニーズに応じた支援のあり方は、指標による分類と相反する部分があるのではないか。【東部】 **ニーズと指標との関係**
→仕分けの結果は廃止だけではなく、路線の縮小など、程度の問題がある。多様なニーズについては、現行の路線バスが唯一の手段ではないのではないか。
- ・県内一律の指標ではなく、地域に応じた指標の設定が必要ではないか。【東部】 **地域に応じた指標の設定**

【議事 地域交通改善の方向性について】

(1) 奈良県における今後の地域交通のあり方

検討の状況

ステップ1 現状把握



- 県内の路線バス・コミュニティバス・送迎バスの全路線を調査
 - ・ルート、ダイヤ、運賃、利用状況、財政状況、経営状況 など
- 市町村・交通事業者を対象とした調査票に基づく調査
 - ・移動ニーズに応じた交通サービスの実現に向けた意識調査

県(事務局)が交通事業者・市町村に対して現況調査を実施

ステップ2 整理分析



- 現状把握の結果を整理・分析するためのフォーマットの作成
- 現状とトレンドを整理
- 路線毎の経営状況、利用状況などを類型化し、分析

○県が主体となり、整理分析
・現況調査フォーマットの作成
○調査内容を基にヒアリング・分析

ステップ3 問題点の整理と課題の抽出



- 現状の地域公共交通から、問題点を整理
 - ・運行ルート、運行方式、利用状況、経営状況 など
- 整理した問題点から課題を抽出し類型化(標準化)

県・市町村・地域が一体となって、リサーチしながら考える

ステップ4 維持確保の方向性及び改善方策の検討

- 現状と課題を踏まえた路線・系統の方向性の仕分け
 - ・維持、廃止、条件付き(廃止)
- 仕分けた方向性に応じた、対応策及びその条件を整理
 - ・補助を出す、他部局との連携、運行ルートの変更、運行方式の変更 など

【目標とする姿】
運行サービスを向上して補助金額を減らし、移動手段を確保する

基本的考え方

- ✦ データに基づく実証的アプローチを行う。(Evidence-Based)
- ✦ 高齢化等利用者のライフスタイルの変化を踏まえて、将来の輸送ニーズを把握する。
- ✦ 移動ニーズに応じた交通サービス提供体制を構築する。
- ✦ PDCAサイクルによる定期的検証を行う。

奈良県における今後の地域交通のあり方(フレーム)

フレーム・概要

路線別データ(Demand/Supply)

路線バス、コミュニティバス・ディマンドタクシー
スクール・事業用送迎

「仕分け」指標

路線別収支指標(Supply side)

1. 収支(黒字or赤字)
2. 収支率 【ex】豊岡市基準:20%

路線別需要指標(Demand side)

1. 需要種別
不特定多数の移動目的であり、かつ、乗合
2. 最低需要基準
1便平均キロ当たり利用人員(人)
【ex】豊岡基準:
 $\frac{\text{一般利用者数(特定のスクール・事業所等除く)}}{\text{運行日数} \times 6 \text{便}} > 1 \text{人/便}$

ネットワーク指標(Supply side)

1. 複数市町村またぎの有無
2. 送迎バス、タクシー、デマンド交通等代替輸送の有無

路線別財政指標(Supply side)

1. 収入に占める財政負担割合: 財政負担45%未満(国・県) / 80%未満(市町村)
2. 市町村財政負担額
 $[\text{交通事業者への補助金・負担金}] > [\text{コミュニティバス等直轄による運行経費}]$

路線ごとの『あるべき輸送体系』

PDCAサイクル

- ✓ 事前アンケートと運行の実態の乖離を埋めるため、輸送人員を定期的にチェック
- ✓ 諸指標に基づく再『仕分け』

幹事会・地域別部会による調整

<留意事項>

- ✓ 運行状況・輸送人員の実態について、住民に対する定期的な情報提供
- ✓ MM等の利用促進策(実証論と規範論)

『あるべき輸送体系』に応じた補助

移動ニーズに応じた交通サービス提供体制の構築

移動ニーズに応じた交通サービス提供体制の構築

新たなバス運行モデル

【幹線系統】

幹線バスの再編 (奈良交通申し入れ路線含む)

【フィーダー系統】

コミュニティバスの再編

a.

路線バス
維持モデル

b.

路線バス
代替モデル

c.

連携コミュニティ
バスモデル

市町村連携

○市町村連携のイメージ

H25

H26

H27

路線バス維持

- 運行主体: 事業者
- 国・県・市町村等で赤字補填

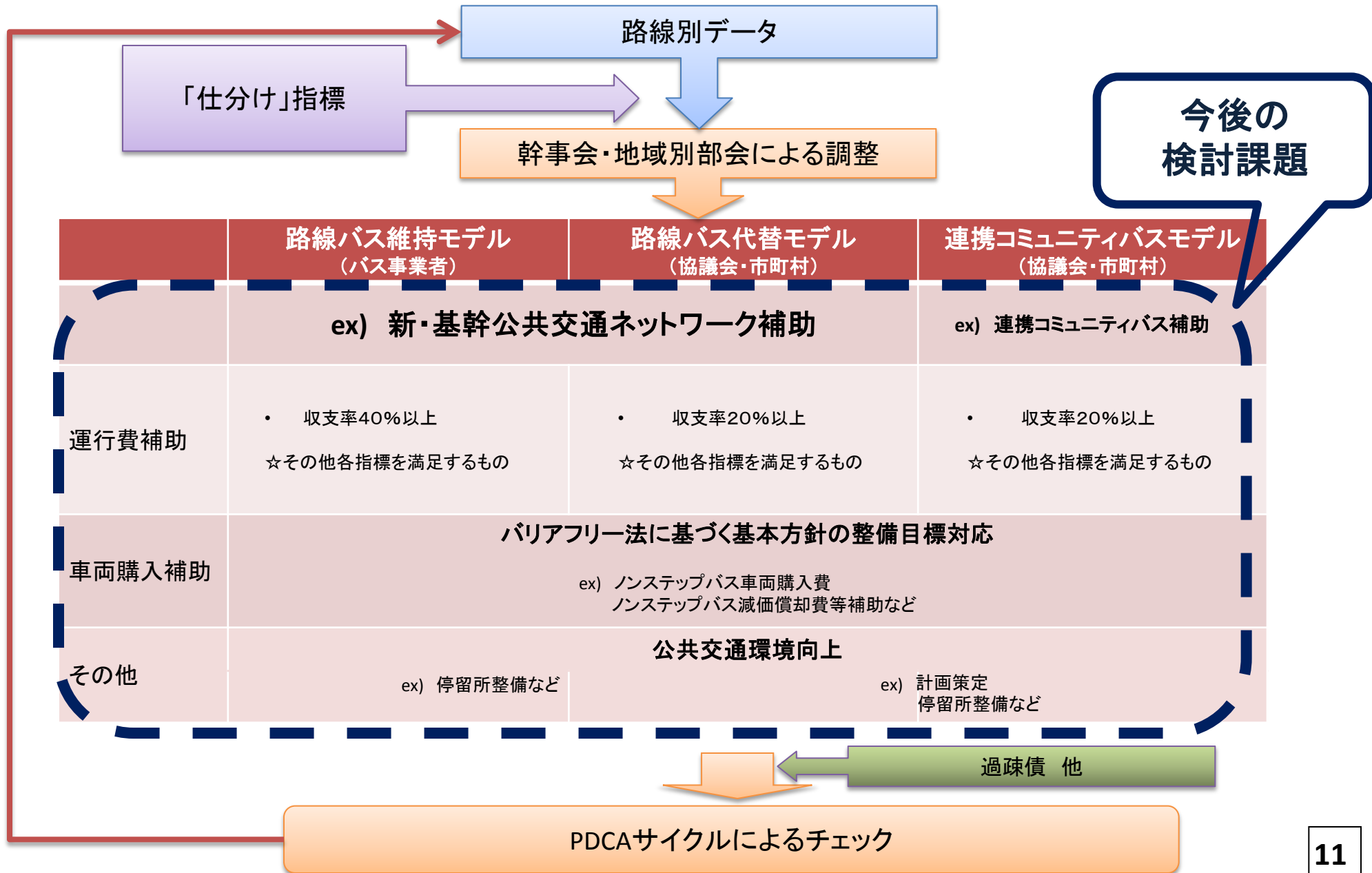
市町村連携路線バス代替運行

- 運行主体: 自治体 (市町村連携協議会等)
- 運行委託

市町村連携コミバス運行

- 運行主体: 自治体 (市町村連携協議会等)
- 運行委託or直営

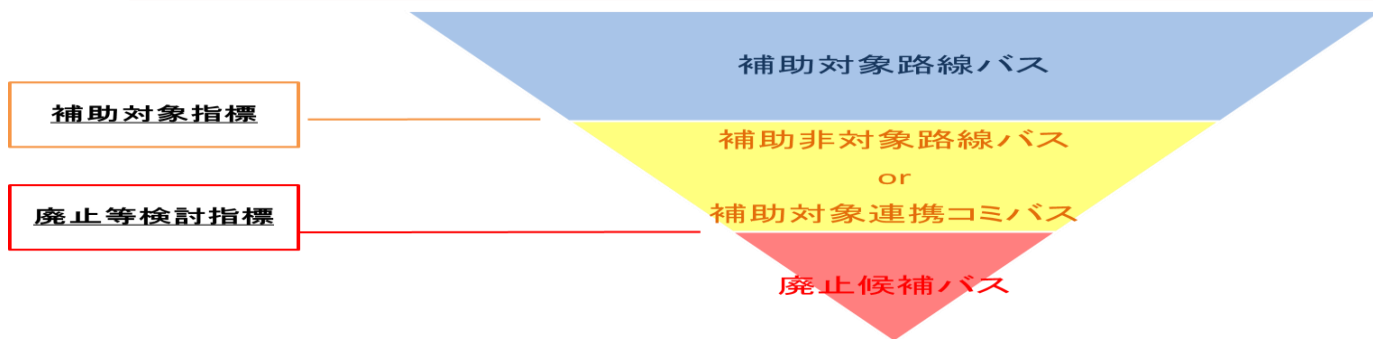
◎移動ニーズに応じた交通サービス提供体制の構築
『あるべき輸送体系』に応じた補助スキーム例



◎移動ニーズに応じた交通サービス提供体制の構築 指標及び補助金のイメージ

○指標の考え方

移動ニーズに応じた交通サービス提供体制の構築の一環として補助を行うため、客観的な指標を用いて路線ごとの『仕分け』を行う



○市町村負担金の年度動向予想 (イメージ)

■ 代替 ■ 維持 ■ 現行 (奈良交通試算)

☆現行制度にはない新たな運行形態

現行のまま

新たな運行モデル

PDCAサイクルにより負担金を一定水準に維持

負担金

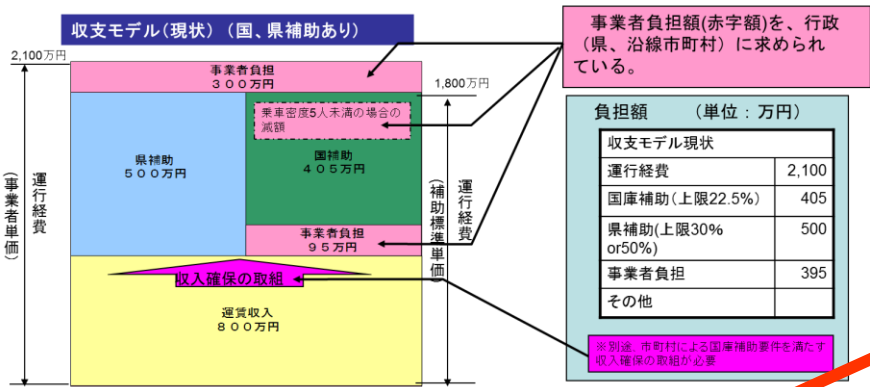


◎移動ニーズに応じた交通サービス提供体制の構築

路線バス運行モデル (a.路線バス維持モデル b.路線バス代替モデル)

現行

補助制度上、赤字額が満額補填されていないため、事業者が一定額を負担して運行
 メリット：安定的な運行確保による安心感、来訪者に対する周知
 課題：行政（国、県、市町村）の負担額増加が避けられない。
 事業者による大幅な運行サービス改善や経費削減努力は期待できない。



事業者負担額(赤字額)を、行政(県、沿線市町村)に求められている。
 負担額 (単位: 万円)
 収支モデル現状

運行経費	2,100
国庫補助(上限22.5%)	405
県補助(上限30% or 50%)	500
事業者負担	395
その他	

 ※別途、市町村による国庫補助要件を満たす収入確保の取組が必要

○従来の考え方

事業者のキロあたり平均単価を使用
 事業者の年間経費/年間走行キロ
 → 都市部や山間部等の地域性による運行効率の違い等が考慮されていないため、実質経費とは差があると思われる。

○新たな考え方(案)

運行経費を、構成要素別に運行時間に比例するもの、運行キロに比例するものに分類し、それぞれ算出
 人件費・・・運行時間に比例
 車両関係費・・・”
 燃料油脂費・・・運行キロに比例
 その他・・・運行キロに比例
 →平均速度が速い路線の経費が低下する

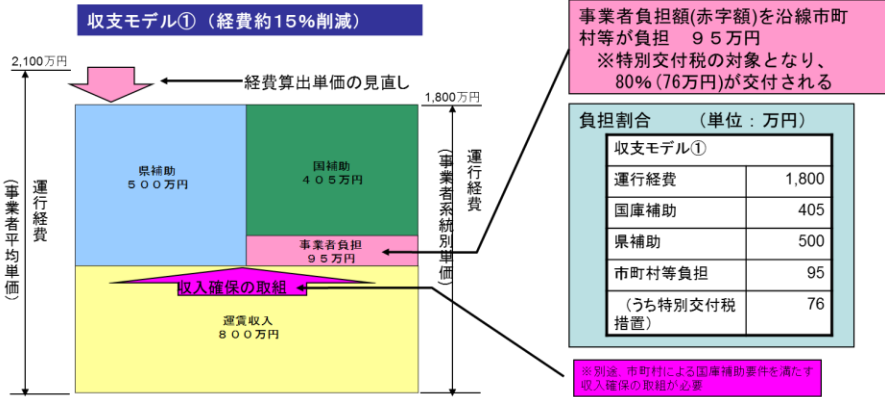
構成要素	新たな考え方	奈良交通(株)平均単価	南近畿ブロック補助単価
人件費	4,636円/時間	482.58円	414.60円
車両関係費(修繕費、減価償却費、諸税)	1,446円/時間		
燃料油脂費	159円/キロ		
その他経費			
一般管理費等			
合計(円/キロ)	416.41円/キロ		

※協議対象45系統の値を平均 (326.95円 ~ 534.32円)



a. 路線バス維持モデル

事業者負担相当額(赤字額)を沿線市町村等が負担することで、現状サービスを維持
 県、市町村の補助単価は、地域の実情に応じた系統別単価(平均416円)を採用
 メリット：現状の運行サービス維持が可能
 課題：市町村等の負担額は、今後も増加する見込み
 事業者による大幅な運行サービス改善や経費削減努力は期待できない



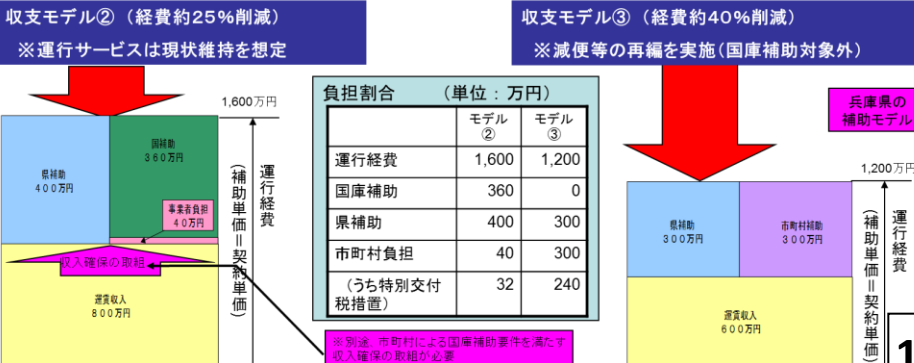
事業者負担額(赤字額)を沿線市町村等が負担 95万円
 ※特別交付税の対象となり、80%(76万円)が交付される
 負担割合 (単位: 万円)

収支モデル①	
運行経費	1,800
国庫補助	405
県補助	500
市町村等負担	95
(うち特別交付税措置)	76

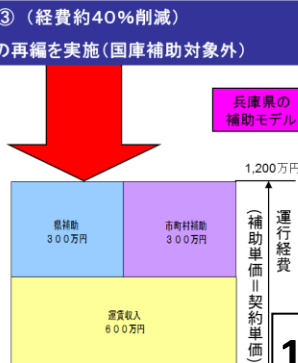
 ※別途、市町村による国庫補助要件を満たす収入確保の取組が必要

b. 路線バス代替モデル

市町村が連携した協議会等が運営主体となり運行計画を策定し、新たに運行事業者を選定し、路線を確保
 メリット：沿線住民が必要とする運行サービスの確保
 公募等で運行事業者を選定することによる運行経費削減
 課題：協議会の運営や事業者選定手続にともなう実務者の負担増
 新規運行事業者の確保と、安定的な運行に対する信頼性



	モデル②	モデル③
運行経費	1,600	1,200
国庫補助	360	0
県補助	400	300
市町村負担	40	300
(うち特別交付税措置)	32	240

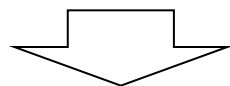


◎移動ニーズに応じた交通サービス提供体制の構築 路線バスに係る市町村連携・検討の進め方(案)

1. 個々の路線・系統ではなく、特性に応じたグループ単位で検討
2. 各グループ単位で、県と関係市町村で具体的な検討を実施

■ 検討路線(系統)のグループ分けの考え方

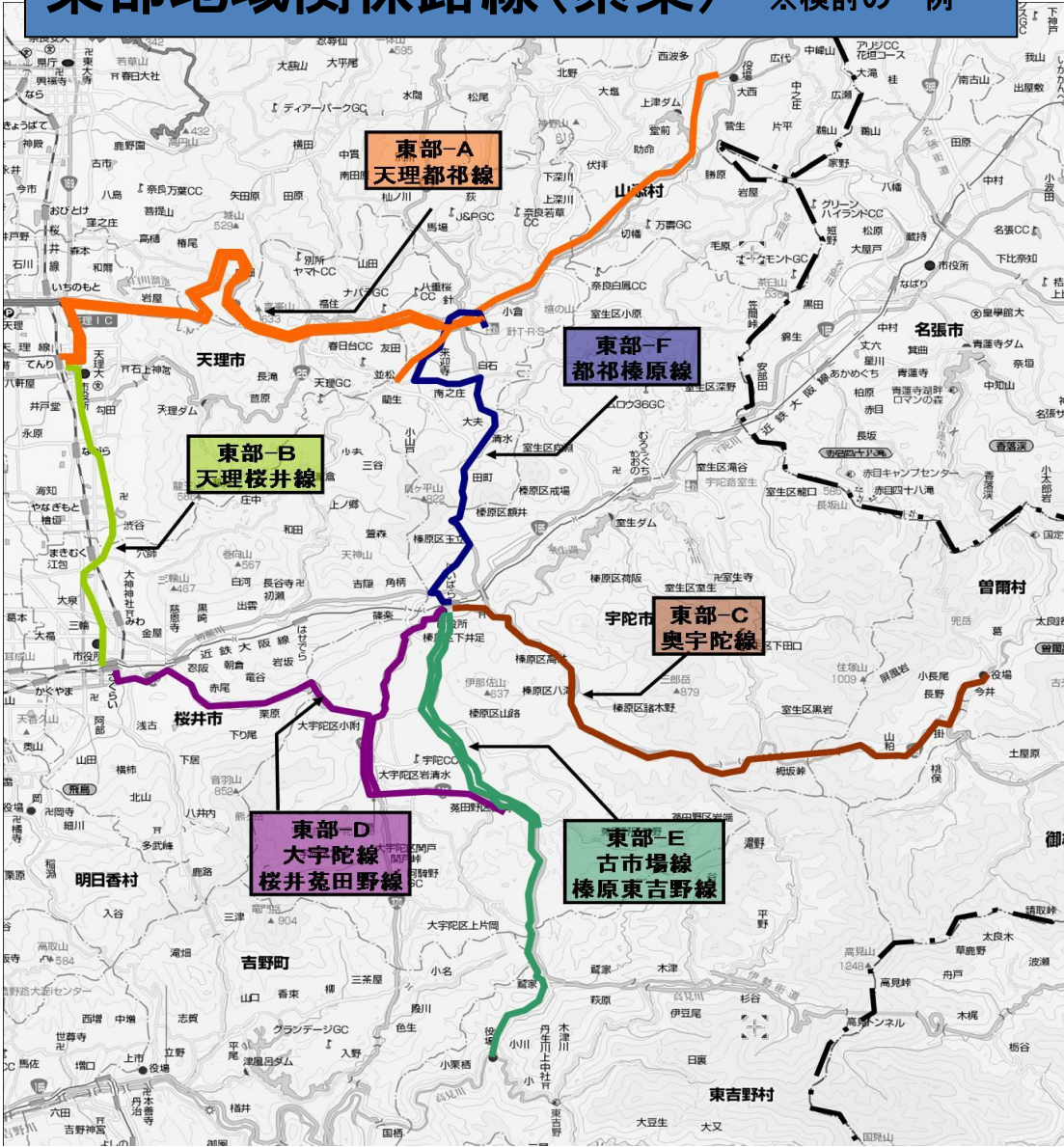
- 拠点となる駅や目的地
- 運行する道路
- 利用実態
- 関係市町村の組み合わせ



■ 検討のポイント

- 路線、系統の重複状況
→ダイヤの調整
- 利用状況の分析
→系統の短縮、分割
- 県と関係市町村の連携
→協議会の連携、費用の分担

東部地域関係路線(素案) ※検討の一例

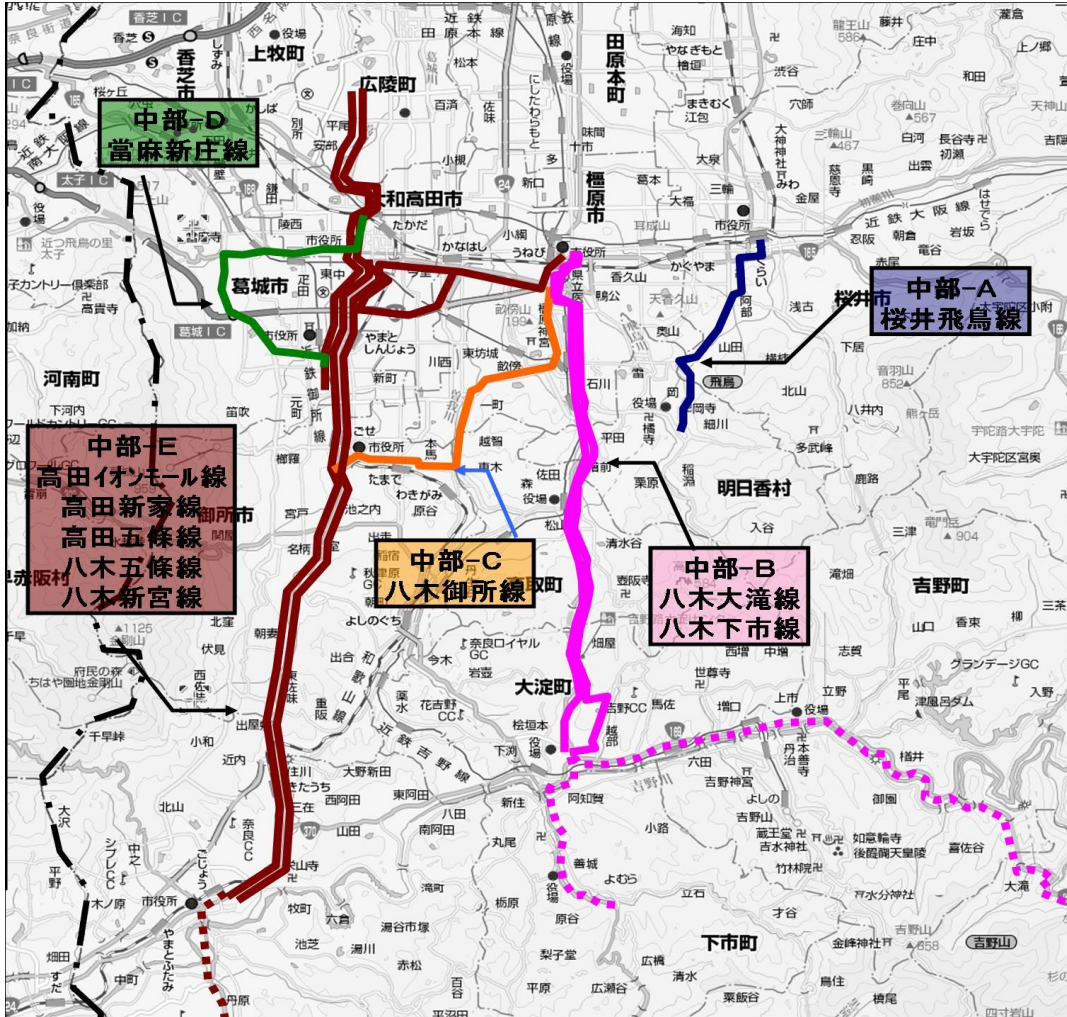


グループ	系統番号	路線名	運行区間	系統キロ	運行回数		
					平日	土曜	日祝日
A	1	天理都祁	天理駅～国道山添	31.1	3.5 (3.0)	2.5	2.5
	2	天理都祁	天理駅～山辺高枝	21.9	4.0 (2.5)	1.5	1.5
	3	天理都祁	天理駅～針インター	19.1	1.0 (1.5)	2.0	0.5
B	4	天理桜井	天理駅～桜井駅北口 (川合東口経由)	11	10.0	9.5	8.0
	5	天理桜井	天理駅～桜井駅北口 (粟殿口経由)	11	9.0	9.0	9.0
C	6	奥宇陀	榛原駅～曾爾村役場前	22.9	5.0	4.0	4.0
D	7	大宇陀	榛原駅～大宇陀	7.3	40.5 (39.0)	30.0	29.5
	11	桜井菟田野	桜井駅南口～大宇陀	12.3	5.5	5.5	5.5
E	12	桜井菟田野	大宇陀～菟田野	5.4	1.0	1.0	1.0
	8	古市場	榛原駅～菟田野	9.4	16.5	17.0	17.0
F	9	榛原東吉野	榛原駅～東吉野村役場前	18.4	6.5	0.0	0.0
	10	都祁榛原	榛原駅～針インター	14.8	9.5	8.0	8.0

関係市町村							
奈良市	天理市	桜井市	宇陀市	山添村	曾爾村	東吉野村	御杖村
	○	○		○			
	○	○					
	○	○					
			○		○		△
			○	○			
			○			○	
	○		○				

中部地域関係路線(素案)

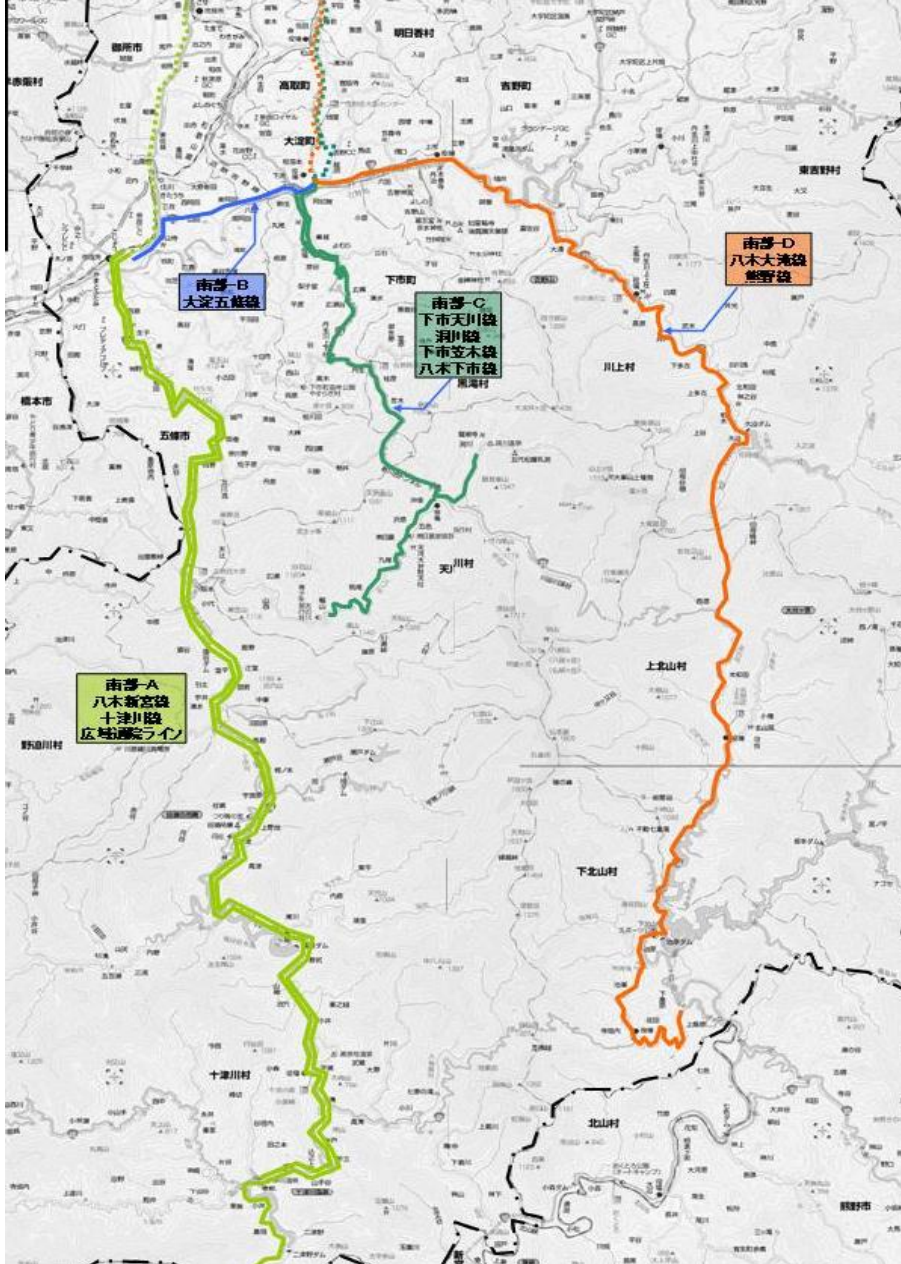
※検討の一例



グループ	系統番号	路線名	運行区間	系統 <small>モ</small>	運行回数			関係市町村										
					平日	土曜	日祝日	大和高田市	榑原市	桜井市	御所市	葛城市	高取町	明日香村	広陵町	五條市	大淀町	
A	13	桜井飛鳥	桜井駅南口～石舞台	7.7	3.0	6.0	6.0			○								
	38	八木下市	八木駅～岩森 (南大和3経由)	23.0	5.0	4.5	4.5	○									○	
B	40	八木大滝	八木駅～湯盛温泉杉の湯	35.9	5.5	5.0	5.0										○	
	41	八木大滝	八木駅～大淀BC	15.6	5.5	4.5	4.5	○									○	
C	19	八木御所	八木駅～近鉄御所駅	13.2	3.0	0.0	0.0	○		○								
	20	八木御所	榑原神宮駅～近鉄御所駅	9.5	7.5	10.0	10.0	○		○								
D	17	当麻新庄	近鉄高田駅～忍海駅	11.2	8.5	8.5	8.0	○										
	18	当麻新庄	近鉄高田駅～屋敷山公園	8.1	1.0	1.0	0.0	○										
E	14	高田イオンモール	イオンモール榑原アルル～竹取公園東	11.1	11.0	11.0	11.0	○								○		
	15	高田新家	忍海～竹取公園東	9.6	5.0 (6.5)	3.5 (4.5)	4.5	○								○		
	16	高田新家	近鉄高田駅～竹取公園東	4.6	7.0	4.0	4.0	○								○		
	21	高田五條	近鉄高田駅～五條バスセンター	20.2	4.5	4.5	4.5	○									○	
	22	高田五條	近鉄高田駅～五條BC (かもきみの湯経由)	20.4	5.5	5.5	6.0	○									○	
	23	高田五條	近鉄高田駅～五條BC (テクノ中央通り東経由)	24.6	1.0	0.5	0.0	○									○	
	24	高田五條	近鉄高田駅～五條BC (かもきみの湯・テクノ中央通り東経由)	24.8	0.5	0.5	0.0	○									○	
	25	高田五條	忍海～五條バスセンター	15.2	1.5	1.0	0.0	○									○	
	26	高田五條	近鉄高田駅～忍海	5.0	10.0 (10.5)	9.5 (10.5)	10.0	○										○
	27	高田五條	近鉄高田駅～近鉄御所駅	6.5	0.0	0.0	0.5	○										○
28	八木五條	八木駅～五條バスセンター	25.0	1.0	1.0	0.5	○	○									○	
29	八木五條	八木駅～忍海	9.8	2.0	2.0	2.5	○	○									○	
30	八木新宮	八木駅～新宮駅 (ホテル昇経由)	116.5	2.5	2.5	2.5	○	○									○	
31	八木新宮	八木駅～新宮駅	114.7	0.5	0.5	0.5	○	○									○	

南部地域関係路線(素案)

※検討の一例



グループ	系統番号	路線名	運行区間	系統キ。.	運行回数			関係市町村														
					平日	土曜	日祝日	五條市	吉野町	大淀町	下市町	黒滝村	天川村	十津川村	下北山村	上北山村	川上村	東吉野村	野迫川村			
A	30	八木新宮	八木駅～新宮駅(ホテル鼎)	116.5	2.5	2.5	2.5	○													△	
	31	八木新宮	八木駅～新宮駅	114.7	0.5	0.5	0.5	○													△	
	32	十津川	五條バスセンター～十津川温泉	77.9	2.0	2.0	2.0	○													△	
	33	広域通院ライン	五條バスセンター～十津川温泉 (県立五條病院玄関口経由)	78.1	1.0	0.0	0.0	○													△	
B	34	大淀五條	大淀BC～五條BC	11.9	5.0	2.0	2.0	○	○													
C	35	下市天川	下市口駅～中庵住	36.5	3.0	3.0	3.0		○	○	○	○										
	36	洞川	大淀BC～洞川温泉	32.3	6.0 (3.0)	6.5 (3.0)	6.5 (3.0)		○	○	○	○										
	37	下市笠木	下市口駅～笠木	18.3	1.0 (1.5)	1.0	1.0		○	○	○											
	38	八木下市	八木駅～岩森 (南大和3経由)	23.0	5.0	4.5	4.5		○	○												
	39	八木下市	大淀BC～岩森	6.6	7.0	6.0	6.0		○	○												
D	40	八木大滝	八木駅～湯盛温泉杉の湯	35.9	5.5	5.0	5.0		○	○					△					○		
	42	八木大滝	大淀BC～湯盛温泉杉の湯 (国樺経由)	29.4	0.5	0.5	0.5		○	○											○	
	43	八木大滝	大淀BC～湯盛温泉杉の湯 (櫻尾経由)	20.3	0.5	1.0	1.0		○	○											○	
	44	熊野	湯盛温泉杉の湯～下桑原	62.7	1.0	1.0	1.0														○	○
	45	熊野	湯盛温泉杉の湯～池原	48.5	1.0	1.0	1.0														○	○

C.連携コミュニティバスの運行モデル

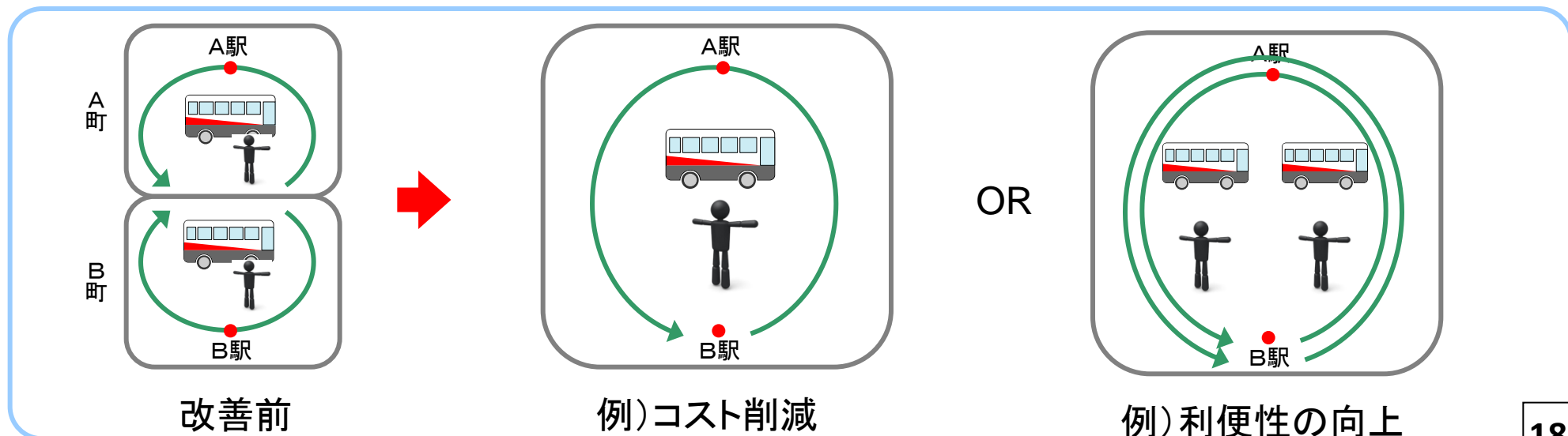
市町村連携による新たな運行形態によるコミュニティバスの運行

目的：個々の市町村が運行しているコミュニティバスを、複数市町村が連携して運行することにより、利便性の改善、運行の効率化を図る。

メリット：車両費、人件費などのコスト削減が可能 (Supply side)
：利用者の乗り継ぎ環境の改善、便数の拡大 (Demando side)

デメリット：市町村間の連携に調整が必要。

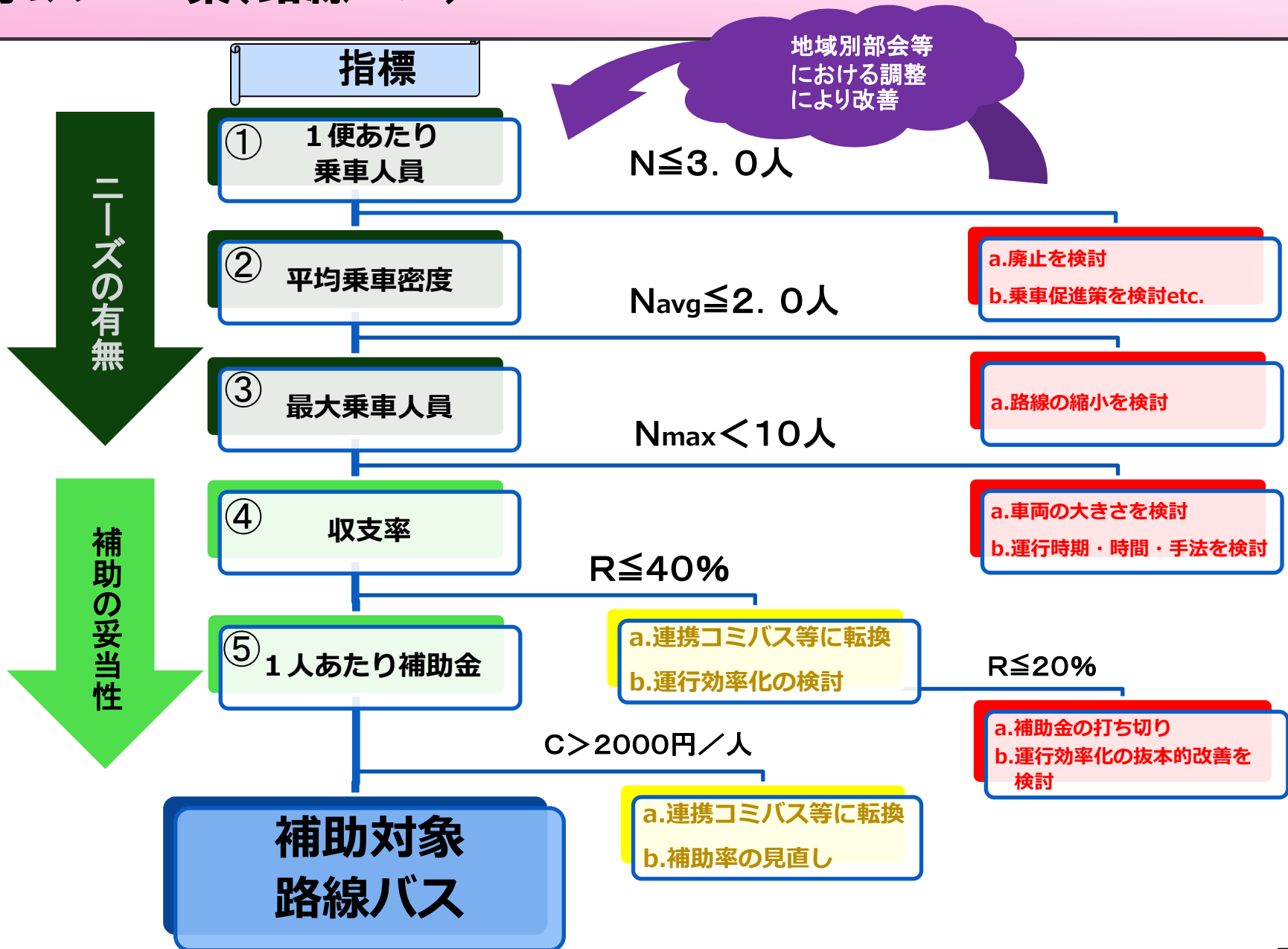
■市町村連携のイメージ図



【議事 地域交通改善の方向性について】

(2) 路線バスの補助指標及び廃止等検討指標素案

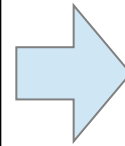
仕分けフロー案(路線バス)



廃止等検討指標(路線バス)

○廃止等検討指標設定の考え方

路線バスとして運行することの必要性や、効率性が確保されていることを判断基準とする
 乗合効果 → 乗車密度、最大乗車人員
 補助金効果 → 一人あたり行政負担額



○指標を下回った場合

車両 → 小型車両(ワゴン車等)の導入や
 デマンド運行等の代替手段を検討
 運行 → 市町村協議会等による新たな運行
 形態を検討

項目	① 1便あたり 平均乗車人員 (人)	② 平均乗車密度 (人)	③ 1便あたり 最大乗車人員 (人)	④ 収支率 (%)	⑤ 1人あたり 行政負担額 (円/人)
協議対象45系統 平均値	9.9人	3.4人	16.1人	47%	780円
下位10%	3.2人	1.0人	6.0人	18%	2,225円
指 標	3.0人	2.0人	10.0人	20%	2,000円
市町村コミュニティバス (4条(区域運行除く)) 11市町村	8.3人	—	—	17.2%	1,017円
(市町村有償) 9市町村	3.2人	—	—	14.3%	2,487円
(4条(区域運行)) 5市町	—	—	4人	19.8%	1,903円

平均乗車密度：起点から終点まで平均して常時バスに乗車している旅客数
 $\text{運送収入} \div \text{実車走行キロ} \div \text{平均賃率}$ で算出
 ※平均賃率：1人1キロあたりの運賃の平均

【議事 地域交通改善の方向性について】

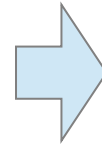
(3) コミュニティバスの維持指標素案

維持指標例(コミュニティバス)

○評価指標設定の考え方

移動手段として確保することの必要性、効率性や持続可能性が確保されているかどうかを維持指標とする。

- 利用状況 → ①利用者数平均増減率（3ヶ年）
②運行1回当たりの利用者数
- 運行費用 → ①収支率 ②利用者1人当たりの運行経費



○指標を下回った場合

- 車両 → 小型車両（ワゴン車等）の導入
- 運行 → 運行経路の再編や運行形態（デマンド運行（事前予約型）など）等を検討

■利用状況にかかる指標

項目	基準	考え方
①利用者数平均増減率(3ヶ年)	人口増減率以上	人口増減以上の利用者数の増減傾向にあるか
②運行1回当たりの利用者数	1人超	乗合手段としては1人超の利用状況が必要

■運行経費にかかる指標

項目	基準	考え方
③収支率	20%以上	県内における有償運送における収支率平均(約17%)をもとに設定
④利用者1人当たりの運行経費	2,300円	県内乗合タクシー実施地区の1人当たり運行経費の平均値

維持指標別ランキング

①利用者数平均増加率

No.	市町村名	コミバス等名称	路線名	運行回数 (平日)	H24利用者数		H23 利用者数 (人/年)	H22 利用者数 (人/年)	利用者数 平均増加率 (%) (3年間)	備考	評価指標
					(人/日)	(人/年)					
1	十津川村	十津川村営バス	栗無	2	4.9	215	210	28	326.2	H22運行開始	
2	田原本町	田原本町ダイヤモンドタクシー あいのりタクシーももたろう号		8	17.5	4,290	3,180	1,151	105.6	H22運行開始	
3	十津川村	十津川村営バス	内原	2	0.2	60	645	226	47.4		
4	十津川村	十津川村営バス	神納川	1.5	1.0	362	233	282	19.0		
5	川上村	やまぶきバス	入之波～上市駅	12	18	4,369	4,865	3,494	14.5		
6	桜井市	ダイヤモンド型乗合タクシー		1	15.4	2,215	2,341	1,793	12.6		
7	平野町	あいバス	西山麓ルート	12	54	13,465	11,616	10,948	11.0		
8	大和郡山市	元氣平和号		3	40.8	9,992	9,285	8,427	8.9		
9	天理市	いちよう号	内回り/外回り	5	39.7	9,523	8,658	8,078	8.6		
10	桜井市	報倉台線	報倉台線	6	69.3	16,990	13,462	14,938	8.2		
11	橿原市	橿原市コミュニティバス	平日/土日祝	7	80.05	29,217	28,096	25,329	7.5		
12	宇陀市	橿原大野線		5	8.0	1,965	1,522	1,793	7.0		
13	平野町	あいバス	中央循環ルート	11	43	15,581	13,919	14,394	4.3		
14	宇陀市	千のり 型乗合タクシー		6	20.3	4,905	5,494	4,619	4.1		
15	十津川村	十津川村営バス	高森の郷	2	1.7	85	151	101	2.9		
16	明日香村	金かめ	高市方面	7	19	5,720	5,429	5,612	1.0		
17	大和郡山市	元氣治道号		3	29.5	7,223	7,230	7,123	0.7		
18	大和高田市	きぼろ号	内回り/外回り	8	225.4	70,067	64,612	69,616	0.6		
19	宇陀市	ぼっとバス線		5	33.8	8,498	8,603	8,498	0.0		
20	野迫川村		上垣内～今井線	2	0.0	40	40	40	0.0		
21	大和郡山市	元氣城下町号		6	77.2	18,922	19,033	18,966	-0.1		
22	十津川村	十津川村営バス	逆西川	2	7.8	2,832	2,337	2,994	-0.4		
23	宇陀市	らくらくバス		3	2.8	690	661	718	-1.8		
24	桜井市	桜井初瀬線	桜井初瀬線	19	114.0	41,596	41,488	43,166	-1.8		
25	宇陀市	大字北南郡線		6	10.8	3,879	4,080	4,035	-1.9		
26	御所市	ひまわり号	東コース	6	32	11,392	11,790	12,090	-2.9		
27	奈良市	月瀬線	月瀬線	5.5	85.5	31,197	31,143	33,486	-3.4		
28	明日香村	金かめ	阪合方面	7	20	5,905	5,916	6,482	-4.5		
29	御所市	ひまわり号	西コース(外回り循環)	6	41	14,773	16,711	16,515	-5.2		
30	御所市	ひまわり号	西コース(内回り循環)	6	35	12,544	13,600	14,049	-5.5		

利用者平均
増加率
△0.43%
以上
※県平均
人口増加率

No.	市町村名	コミバス等名称	路線名	運行回数 (平日)	H24利用者数		H23 利用者数 (人/年)	H22 利用者数 (人/年)	利用者数 平均増加率 (%) (3年間)	備考	評価指標
					(人/日)	(人/年)					
31	十津川村	十津川村営バス	西中大谷橋	2	1.8	659	639	750	-5.8		
32	生駒市	生駒山麓公園ふれあいセンター送迎バス		10	178.5	57,314	60,442	66,057	-6.8		
33	吉野町	スマイルバス	Aコース/Bコース/Cコース/Dコース/ 羅紗巡回線/上市巡回線/中羅紗巡回線	34	94	25,280	29,829	29,386	-6.9		
34	十津川村	十津川村営バス	藩	3	3.2	1,176	975	1,542	-8.1		
35	十津川村	十津川村営バス	旭	2.5	0.9	271	213	386	-8.8		
36	生駒市	だけまる号	光徳台線	11	170.5	41,771	47,124	51,081	-9.6		
37	十津川村	十津川村営バス	玉置川	2	2.5	718	945	903	-9.7		
38	十津川村	十津川村営バス	小坪瀬	0.5	4.2	1,234	1,166	1,598	-10.6		
39	五條市	五條市コミュニティバス(大塔コース)	榎崎・交流館線/引土・交流館線/天立・交流館線/廣・交流館線/大塔支所・榎崎玉井下線	7	39	907	826	1,317	-13.7		
40	野迫川村		上垣内～大塔町線	2	2.2	804	1,119	1,119	-14.1		
41	十津川村	十津川村営バス	今西・松柱	1.5	1.5	373	414	512	-14.5		
42	五條市	五條市コミュニティバス(西吉野コース)	拾川谷～屋敷瀬線/勢井～屋敷瀬線	3	64	1,849	2,021	2,659	-16.3		
43	桜井市	多武峰線	多武峰線	20	173.3	63,256	73,491	91,200	-16.7		
44	十津川村	十津川村営バス	雲道	2	79.6	28,890	45,560	44,502	-17.1		
45	十津川村	十津川村営バス	大野片川	2	4.1	1,488	1,473	2,328	-17.9		
46	野迫川村		上垣内～池津川線	2	0.4	146	230	230	-18.3		
47	野迫川村		上垣内～高野山線	2	0.8	290	481	481	-19.9		
48	十津川村	十津川村営バス	那知合	4	10.4	3,781	6,360	6,430	-20.8		
49	十津川村	十津川村営バス	七色・本宮	3	6.3	2,263	2,639	3,835	-22.3		
50	十津川村	十津川村営バス	上瀬川	2	4.4	1,610	2,742	3,079	-26.1		
51	十津川村	十津川村営バス	二津野	1	2.5	124	129	250	-26.1		
52	野迫川村		上垣内～弓手原線	2	0.5	172	560	590	-35.4		

※有償運送のみを記載。
※過去3年間の間に新規に新規で運行された路線等を除く。

○下位には、通学で利用する生徒数の減少や災害などによる人口減少によるものと思われる南部で運行されている路線が多い。児童生徒数の変動や人口分布の変化を踏まえた柔軟な路線再編の検討が必要。

維持指標別ランキング

②運行1回当たりの利用者数

No.	市町村名	コミバス等名称	路線名	運行回数 (平日)	H24利用者数		利用者数/回 (人)	備考	評価指標
					(人/日)	(人/年)			
1	十津川村	十津川村営バス	国道	2	79.6	26,890	39.79		
2	大和高田市	きぼう号	内回り/外回り	8	225.4	70,087	28.17		
3	生駒市	生駒山麓公園ふれあいセンター送迎バス		10	178.5	57,314	17.85		
4	奈良市	月瀬線	月瀬線	5.5	85.5	31,197	15.54		
5	生駒市	たけまる号	光陽台線	11	170.5	41,771	15.50		
6	大和郡山	元気平和号		3	40.8	9,992	13.60		
7	大和郡山	元気橋下町号		6	77.2	18,922	12.87		
8	桜井市	朝倉台線	朝倉台線	6	69.3	16,990	11.55		
9	橿原市	橿原市コミュニティバス	平日/土日祝	7	80.05	29,217	11.44		
10	大和郡山	元気治道号		3	29.5	7,223	9.83		
11	桜井市	多武峰線	多武峰線	20	173.3	63,256	8.67		
12	十津川村	十津川村営バス	小坪線	0.5	4.2	1,234	8.45		
13	生駒市	たけまる号	門前線	15	119.9	29,366	7.99		
14	天理市	いちよう号	内回り/外回り	5	39.7	9,523	7.94		
15	園部市	ひまわり号	西コース(外回り循環)	6	41	14,773	6.83		
16	宇陀市	ほっとバス線		5	33.8	8,498	6.76		
17	桜井市	桜井初瀬線	桜井初瀬線	19	114.0	41,596	6.00		
18	園部市	ひまわり号	西コース(内回り循環)	6	35	12,544	5.83		
19	園部市	ひまわり号	東コース	6	32	11,392	5.33		
20	五條市	五條市コミュニティバス(五條コース)	なつみ台2丁目・県立五條病院/小和・県立五條病院/畑田・県立五條病院/県立五條病院・五條バスセンター/北宇智駅・五條駅北口/なつみ台2丁目・五條駅北口	8	41.5	10,160	5.19		
21	早野町	あいバス	西山麓ルート	12	54	13,465	4.50		
22	生駒市	たけまる号	西線	3.5	14.9	3,654	4.26		
23	早野町	あいバス	中央循環ルート	11	43	15,581	3.91		
24	十津川村	十津川村営バス	池西川	2	7.8	2,832	3.90		
25	山添村	東豊地域コミュニティバス「東豊どりーど号」	山添名張	5	18.9	4,627	3.78		
26	明日香村	金かめ	飯合方面	7	20	5,905	2.86		
27	吉野町	スマイルバス	Aコース/Bコース/Cコース/Dコース/龍門巡回線/上市巡回線/中津巡回線	34	94	25,280	2.76		
28	明日香村	金かめ	高市方面	7	19	5,720	2.71		
29	十津川村	十津川村営バス	那知合	4	10.4	3,781	2.60		
30	東吉野村	ふるさと号	小川大又線	5.5	14	1,693	2.55		
31	十津川村	十津川村営バス	二津野	1	2.5	124	2.48		
32	十津川村	十津川村営バス	栗無	2	4.9	215	2.44		
33	東吉野村	ふるさと号	小川杉谷線	5.5	13	1,564	2.36		
34	十津川村	十津川村営バス	上瀬川	2	4.4	1,610	2.22		
35	五條市	五條市コミュニティバス(西吉野コース)	楡川谷~屋敷瀬線/勢井~屋敷瀬線	3	6.4	1,849	2.13		

No.	市町村名	コミバス等名称	路線名	運行回数 (平日)	H24利用者数		利用者数/回 (人)	備考	評価指標
					(人/日)	(人/年)			
36	十津川村	十津川村営バス	七色・本宮	3	6.3	2,283	2.10		
37	十津川村	十津川村営バス	大野片川	2	4.1	1,488	2.05		
38	生駒市	たけまる号	有里線	4	7.5	293	1.88		
39	安堵町	安堵町コミュニティバス	安堵町コミュニティバス線	13	24.38	8,361	1.88		
40	宇陀市	大学院南線		6	10.8	3,879	1.80		
41	十津川村	十津川村営バス	高滝・武蔵	2	3.3	144	1.64		
42	宇陀市	榛原大野線		5	8.0	1,965	1.60		
43	生駒市	たけまる号	萩原線	4	6.3	1,301	1.58		
44	川上村	やまぶきバス	入之坂~上市駅	12	18	4,369	1.50		
45	十津川村	十津川村営バス	玉置川	2	2.5	718	1.23		
46	野辺川村		上垣内~大庭町線	2	2.2	804	1.10		
47	十津川村	十津川村営バス	蒔	3	3.2	1,176	1.08		
48	十津川村	十津川村営バス	今西・松柱	1.5	1.5	373	1.02		1回当たり利用者数 1人超
49	宇陀市	らくらくバス		3	2.8	690	0.94		
50	十津川村	十津川村営バス	西中大谷橋	2	1.8	659	0.91		
51	山添村	東豊地域コミュニティバス「東豊どりーど号」	毛原中峰山	2	1.8	81	0.90		
52	東吉野村	ふるさと号	小川新子線	4.5	4	441	0.89		
53	十津川村	十津川村営バス	高森の郷	2	1.7	85	0.83		
54	十津川村	十津川村営バス	神納川	1.5	1.0	362	0.66		
55	五條市	五條市コミュニティバス(大浴コース)	橿原・交流館線/引土・交流館線/天辻・交流館線/廣・交流館線/大塔支所・篠原玉井下線	7	3.9	907	0.56		
56	野辺川村		上垣内~高野山線	2	0.8	290	0.40		
57	十津川村	十津川村営バス	旭	2.5	0.9	271	0.37		
58	野辺川村		上垣内~弓手原線	2	0.5	172	0.25		
59	野辺川村		上垣内~池津川線	2	0.4	146	0.20		
60	十津川村	十津川村営バス	内原	2	0.2	60	0.08		
61	野辺川村		上垣内~今井線	2	0.0	40	0.00		

※有償運送を記載。
 ※運行回数及び利用者数の不明なものを除く。
 ※マニュアル型(事前予約型)運行のものは運行回数が不明のため除く。

- 上位には、沿線人口の多い路線が見られる。
- 下位には、沿線人口の少ない南部で運行されている路線が多く、利用者のニーズと乖離している可能性がある。

※利用者数は平成24年度実績のため、南部の路線においては、紀伊半島大水害により一時的に利用者が減少したものが含まれる。

維持指標別ランキング

③収支率

No.	市町村名	コミバス等名称	路線数	系統数	路線名	行政負担の方法	許可(登録)	H24運行収支(千円)		H24利用者数	備考	評価指標
								行政負担(委託料又は補填額)	H24収支率(%) (収入/支出)			
1	桜井市	多武峰線	1	1	多武峰線	赤字補填	4条(乗合)	12,095	55.1%	63,256		
2	生駒市	たけまる号	1	1	光陽台線	一部委託	4条(乗合)	4,884	54.7%	41,771		
3	生駒市	たけまる号	1	1	門前線	全部委託	4条(乗合)	4,292	48.7%	29,366		
4	奈良市	月瀬線	1	4	月瀬線	全部委託	621条	6,380	38.3%	31,197		
5	園所市	ひまわり号	2	3	西コース(内回り循環)、西コース(外回り循環)、東コース	全部委託	79条(市町村)	9,461	36.8%	38,709		
6	桜井市	桜井初瀬線	1	1	桜井初瀬線	赤字補填	4条(乗合)	12,975	35.5%	41,596		
7	三郷町	三郷町予約制乗合タクシー	1	1		全部委託	4条(乗合)<区域運行>	6,490	35.2%	10,842		
8	桜井市	朝倉台線	1	1	朝倉台線	赤字補填	4条(乗合)	8,777	29.4%	16,990		
9	生駒市	生駒山麓公園ふれあいセンター送迎バス	1	1		全部委託	4条(乗合)	12,518	28.6%	57,314		
10	桜井市	デマンド型乗合タクシー	1	1		赤字補填	4条(乗合)<区域運行>	2,727	27.9%	2,215		
11	宇陀市	ほっとバス線	1	1		赤字補填	79条(NPO)	4,392	27.3%	8,498		
12	橿原市	橿原市コミュニティバス	1	2	平日、土日祝	一部委託	4条(乗合)	12,840	25.7%	29,217		
13	山添村	東豊地域コミュニティバス「東豊どりーむ号」	2	2	山添名張、毛原中峰山	一部委託	79条(市町村)	3,400	20.6%	4,708		
14	宇陀市	大宇陀南部線	1	1		全部委託	79条(市町村)	3,632	19.0%	3,879		収支率 20%以上
15	宇陀市	デマンド型乗合タクシー	1	1		全部委託	4条(乗合)<区域運行>	9,201	17.1%	4,905		
16	宇陀市	橿原大野線	1	2		全部委託	79条(市町村)	3,420	15.4%	1,965		
17	十津川村	十津川村営バス	18	34	旭、神納川、内原、大野片川、瀬、玉置川、那知合、上湯川、今西・松柱、小坪瀬、迫西川、西中大谷橋、国道、二津野、七色・本宮、高森の郷、果実、高滝・武蔵	一部委託	79条(市町村)	143,962	13.8%	46,305		
18	吉野町	スマイルバス	7	7	Aコース、Bコース、Cコース、Dコース、龍門巡回線、上市巡回線、中龍門巡回線	全部委託	79条(市町村)	31,455	13.8%	25,280		
19	生駒市	たけまる号	1	2	西楯線	全部委託	4条(乗合)	4,901	12.8%	3,654		
20	川上村	やまぶきバス	1	5	入之波～上市駅	一部委託	79条(市町村)	8,397	11.6%	4,369		
21	大和郡山市	元氣城下町号	1	3		全部委託	4条(乗合)	11,595	11.2%	18,922		
22	野迫川村		5	5	上埴内～大塔町線、上埴内～池津川線、上埴内～今井線、上埴内～弓手原線、上埴内～高野山線	直接運行	79条(市町村)	19,513	11.1%	1,452		
23	田原本町	田原本町デマンドタクシー(あいのりタクシーももたろう号)	1	1		全部委託	4条(乗合)<区域運行>	10,052	10.6%	4,290		
24	生駒市	たけまる号	1	2	有里線	全部委託	4条(乗合)	402	9.5%	293		
25	安堵町	安堵町コミュニティバス	1	9	安堵町コミュニティバス線	全部委託	4条(乗合)	22,015	9.3%	8,361		

No.	市町村名	コミバス等名称	路線数	系統数	路線名	行政負担の方法	許可(登録)	H24運行収支(千円)		H24利用者数	備考	評価指標
								行政負担(委託料又は補填額)	H24収支率(%) (収入/支出)			
26	生駒市	たけまる号	1	2	萩原線	全部委託	4条(乗合)	1,905	8.9%	1,301		
27	天理市	ぎんなん号	4	4	東エリア、西エリア、南エリア、北エリア	全部委託	4条(乗合)<区域運行>	7,284	8.2%	2,100		
28	平群町	あいバス	1	1	西山間ルート	委託費	4条(乗合)	10,452	7.6%	13,465		
29	宇陀市	らくらくバス	1	1		赤字補填	79条(NPO)	1,730	7.4%	690		
30	東吉野村	ふるさと号	2	2	大又野田線、杉谷野田野線	全部委託	4条(乗合)	324	7.2%	142		
31	五條市	五條市コミュニティバス(大塔コース)	5	5	篠原・交流館線、引土・交流館線、天辻・交流館線、藤・交流館線、大塔支所・篠原玉井下線	直接運行	79条(市町村)	1,798	5.9%	907		
32	大和郡山市	元氣平和号	1	2		全部委託	4条(乗合)	11,919	5.8%	9,992		
33	大和郡山市	きぼう号	2	2	内回り、外回り	赤字補填	4条(乗合)	23,548	5.7%	70,087		
34	天理市	いちよう号	1	2	内回り、外回り	全部委託	4条(乗合)	13,856	5.5%	9,523		
35	平群町	あいバス	1	2	中央循環ルート	委託費	4条(乗合)	24,869	5.3%	15,581		
36	五條市	五條市コミュニティバス(五條コース)、(西吉野コース)	8	8	なつみ台2丁目・県立五條病院、小和・県立五條病院、畑中・県立五條病院、県立五條病院・五條バスセンター、北宇智駅・五條駅北口、なつみ台2丁目・五條駅北口、楢川台～屋部瀬線、勢井～屋部瀬線	一部委託	79条(市町村)	16,963	4.9%	12,009		
37	大和郡山市	元氣塔道号	1	2		全部委託	4条(乗合)	12,948	4.3%	7,223		
38	明日香村	金かめ	2	2	高市方面、阪合方面	一部委託	79条(市町村)	7,066	4.2%	11,625		
39	東吉野村	ふるさと号	3	10	小川大又線、小川杉谷線、小川新子線	一部委託	4条(乗合)	8,169	4.1%	3,696		
40	五條市	デマンド型乗合バス、デマンド型乗合タクシー	5	5	泉豊町団地～JR五條駅、坂戸～谷の宮経由五條間、堰辻～奥谷経由五條間、西阿田線、大塚線	一部委託	4条(乗合)	17,265	3.0%	12,501		
41	東吉野村	ふるさと号	3	5	文珠日裏線、小川瀬野線、小川東平尾線	全部委託	4条(乗合)	0	0.0%	0	運行実績なし	

※有償運送のみを記載

○上位には、沿線人口の多い市部で運行されるものや、運賃制度に距離制を採り入れている路線が多い。

○下位には、利用者の少ない地域で運行されるものや、利用者が比較的多い路線でも運賃均一制又は減免制度をとっているため、運賃収入の少ない路線が見られる。

維持指標別ランキング

④利用者1人当たりの運行経費

No.	市町村名	コミバス等名称	路線数	系統数	路線名	行政負担の方法	許可(登録)	H24運行収支(千円)		H24利用者数	利用者1人当たりの運行経費(円)	備考	評価基準
								行政負担(委託料又は補助額)	H24収支率(%) (収入/支出)				
1	野辺川村		5		上道内～大庭町線、上道内～志津川線、上道内～芳井線、上道内～寺手線、上道内～高野山線	直接運行	79条(市町村)	19513	11.1%	1452	15,125		
2	天理市	ぎんなん号	4		英工リア、吉工リア、南工リア、北工リア	全部委託	4条(県) <区域運行>	7,284	8.2%	2,100	3,780		
3	十津川村	十津川村型バス	18	3	旭、神前川、内原、大野川、瀬、玉置川、那知谷、上瀬川、今西・松柱、小津原、笠西川、西中大谷線、国造、二津宮、七谷・本宮、高森の原、栗原、高滝・高橋	一部委託	79条(市町村)	143,962	13.8%	46,305	3,607		
4	安堵町	安堵町コミュニティバス	1		安堵町コミュニティバス線	全部委託	4条(県)	22,015	9.3%	8,361	2,903		
5	田原本町	田原本町デマンドタクシー あいのりタクシーももたろう号	1			全部委託	4条(県) <区域運行>	10,052	10.6%	4,290	2,780		
6	宇陀市	らくらくバス	1	1		赤字補填	79条(NPO)	1,730	7.4%	690	2,707		
7	東吉野村	ふるさと号	2	2	大又橋田野線、杉谷栗田野線	全部委託	4条(県)	324	7.2%	142	2,458		
8	東吉野村	ふるさと号	3	10	小川久又線、小川杉谷線、小川新子線	一部委託	4条(県)	8,169	4.1%	3,698	2,303		
9	宇陀市	びがが型乗合バス	1	1		全部委託	4条(県) <区域運行>	9,201	17.1%	4,905	2,263		
10	川上村	やまぶきバス	1	5	入之谷～上市駅	一部委託	79条(市町村)	8,397	11.6%	4,369	2,174		
11	五條市	五條市コミュニティバス (大塚コース)	5		福原・交流路線、引土・交流路線、天辻・交流路線、藤・交流路線、大塚支所・福原玉井下線	直接運行	79条(市町村)	1,798	5.9%	907	2,107		
12	宇陀市	榛原大野線	1	2		全部委託	79条(市町村)	3,420	15.4%	1,965	2,058		
13	大和郡山市	元氣治道号	1	2		全部委託	4条(県)	12,948	4.3%	7,223	1,872		
14	桜井市	デマンド型乗合タクシー	1	1		赤字補填	4条(県) <区域運行>	2,727	27.9%	2,215	1,707		
15	平群町	あひバス	1	2	中央循環ルート	委託費	4条(県)	24,869	5.3%	15,581	1,685		
16	生駒市	たけまる号	1	2	阪原線	全部委託	4条(県)	1,905	8.9%	1,301	1,607		
17	天理市	いちよう号	1	2	内回り、外回り	全部委託	4条(県)	13,856	5.5%	9,523	1,540		
18	生駒市	たけまる号	1	2	西畑線	全部委託	4条(県)	4,901	12.8%	3,654	1,538		
19	生駒市	たけまる号	1	2	有量線	全部委託	4条(県)	402	9.5%	293	1,515		
20	五條市	五條市コミュニティバス (西吉野コース)	8		なつみ台2丁目・鼎立五條病院、小柳・鼎立五條病院、信田・鼎立五條病院、鼎立五條病院、五條/リスタター、北宇野線、五條北口、なつみ台2丁目・五條北口、松川由～原部線、野井～原部線	一部委託	79条(市町村)	16,963	4.9%	12,009	1,486		
21	五條市	デマンド型乗合バス、 デマンド型乗合タクシー	5		御堂河内団地～河庄各駅、地戸～谷の原団地、程辻～奥谷経由五條院、西阿田線、大塚線	一部委託	4条(県)	17,265	3.0%	12,501	1,424		
22	大和郡山市	元氣平和号	1	2		全部委託	4条(県)	11,919	5.8%	9,992	1,266		
23	吉野町	スマイルバス	7		Aコース、Bコース、Cコース、Dコース、龍門巡回線、上市巡回線、中龍門巡回線	全部委託	79条(市町村)	31,455	13.8%	25,280	1,244		
24	宇陀市	大宇陀南郡線	1	1		全部委託	79条(市町村)	3,632	19.0%	3,879	1,156		
25	三郷町	三郷町予約乗合タクシー	1	1		全部委託	4条(県) <区域運行>	6,490	35.2%	10,842	923		

1人当たり運行経費
2,300円
※県内乗合タクシー実施地区の1人当たり運行経費の平均値(5地区)

No.	市町村名	コミバス等名称	路線数	系統数	路線名	行政負担の方法	許可(登録)	H24運行収支(千円)		H24利用者数	利用者1人当たりの運行経費(円)	備考	評価基準
								行政負担(委託料又は補助額)	H24収支率(%) (収入/支出)				
26	山添村	丹波地域コミュニティバス 「奥まどろ一号」	2	2	山添名張、毛原中峰山	一部委託	79条(市町村)	3,400	20.6%	4,708	909		
27	平群町	あひバス	1	1	西山麓ルート	委託費	4条(県)	10,452	7.6%	13,465	840		
28	桜井市	朝倉台線	1	1	朝倉台線	赤字補填	4条(県)	8,777	29.4%	16,990	732		
29	宇陀市	ほっとバス線	1	1		赤字補填	79条(NPO)	4,392	27.3%	8,498	710		
30	大和郡山市	元氣城下町号	1	3		全部委託	4条(県)	11,595	11.2%	18,922	690		
31	明日香村	金かめ	2	2	高市方面、阪合方面	一部委託	79条(市町村)	7,066	4.2%	11,625	634		
32	橿原市	橿原市コミュニティバス	1	2	平日、土日祝	一部委託	4条(県)	12,640	25.7%	29,217	582		
33	桜井市	桜井初瀬線	1	1	桜井初瀬線	赤字補填	4条(県)	12,975	35.5%	41,596	484		
34	桜井市	多武峰線	1	1	多武峰線	赤字補填	4条(県)	12,095	55.1%	63,256	426		
35	御所市	ひまわり号	2	3	西コース(内回り循環)、西コース(外回り循環)、東コース	全部委託	79条(市町村)	9,461	36.8%	38,709	387		
36	大和郡山市	きぼう号	2	2	内回り、外回り	赤字補填	4条(県)	23,548	5.7%	70,087	356		
37	奈良市	月瀬線	1	4	月瀬線	全部委託	621条	6,380	38.3%	31,197	332		
38	生駒市	生駒山麓公園ふれあいセンター巡回バス	1	1		全部委託	4条(県)	12,518	28.6%	57,314	306		
39	生駒市	たけまる号	1	1	門前線	全部委託	4条(県)	4,292	48.7%	29,366	285		
40	生駒市	たけまる号	1	1	光陽台線	一部委託	4条(県)	4,884	54.7%	41,771	258		
41	東吉野村	ふるさと号	3	5	文珠日薬線、小川瀬野線、小川栗平尾線	全部委託	4条(県)	0	0.0%	0	0	運行実績なし	

※有償運送のみ

○運行経費の高いものには、利用者数が比較的小さい南部や東部の路線が多いが、そうした中には運行単価が高い可能性がある。
○運行経費の低いものには、利用者数の多い市部で運行されるものが多い。

今後のスケジュールについて

今後のスケジュール

平成26年2月頃 具体的な施策の方針決定

